

MARS

会社概要

マースについて

マース インコーポレイテッドは、世界の 80 以上の国と地域でペットケア、チョコレート、食品など 4 事業を展開するグローバルな食品会社です。1911 年に米国ワシントン州タコマでフランク・マースのキッチンから始まりました。1920 年代には息子のフォレスト・マースが事業に参加し、MILKY WAY®を発売。フォレストは、あらゆるステークホルダーとの「互恵」の精神に基づいた事業を築く夢を抱き、1932 年に渡英。この精神は今日も変わらずマースの礎であり続けています。現在、マースは年間売上高約 400 億ドルの大企業へと成長し、5 ブランドが 100 年以上、8 ブランドが 50 年以上の歴史を誇ります。

マース インコーポレイテッド (Mars, Incorporated)

設立	1911 年
本社	米国バージニア州マクリーン
拠点数	世界 80 カ国以上、454 拠点
従業員数	130,000 名以上
年間売上高	約 400 億ドル
ホームページ	http://www.mars.com

世界のトップブランド

マースの 4 つの事業の製品は、世界中で愛されています。ペディグリー®やカルカン®ウィスカス®に代表されるペットフード製品では世界のトップシェアを誇り、M&M'S®やスニッカーズ®などチョコレートやスナック菓子は世界中で最も愛されるブランドに数えられています。マースの製品では、まず品質を第 1 に、そしてその独自性のある製品を通して人々の生活に新しい価値を届けることを大切にしています。創業者フランク・マースの「みんなにおいしくて、楽しい時間を届けたい」という気持ちが現在もここに流れています。

マースの4つの事業*	事業内容
マース リグレー (菓子)	マースは100年以上の間、世界中で愛されているお菓子やスナックであるM&M'S®、スニッカーズ®、スキットルズ®、ORBIT®などのブランドを通じて楽しい瞬間を作り出してきました。米国イリノイ州シカゴが本部。
ペットケア	本部はベルギーのブリュッセル。85,000人以上のアソシエイト（従業員）がペットのための栄養、健康、サービスに関わっています。すべてのアソシエイトは、パーパス（使命）である「ペットのためにより良い世界（A BETTER WORLD FOR PETS）」の実現を目指しています。マースのペットケア事業は、ペディグリー®、ウォルサム ペットケア サイエンス研究所、カルカン®/ウィスカス®、ロイヤルカナン®、アニキュラ、ウィズダムパネル™、VCA 動物病院など、50以上のブランドを展開しています。
食品	BEN'S Original™、Dolmio®、Seeds of Change™のブランドや、ソース、穀物、ハーブなどの製品は、人と地球にプラスの効果を与えられるものであり、かつ与えなければならぬと考えています。マースは、望む明日の世界を実現するため、2021年までに10億食の健康的な食事を世界中の食卓に届けられるように尽力しています。
マース エッジ	マース エッジは、マースが有する最新の科学、データとテクノロジーを使い、世界中の40億人が直面している必要な栄養量と実際に摂取している栄養量のギャップを埋めるサポートをしています。多くの人々の栄養と健康のニーズに応えられる製品（GOMO™などの製品）から、一人ひとりのためにデザインされた新しい Personalized Nutrition（個々人に合った食事や栄養を知らせるサービス）までさまざまなニーズに合う製品やサービスを提供しています。

*日本での展開はマース リグレー（菓子）とペットケア事業の2事業（2022年1月現在）

マースの五原則

マースでは独自の価値観を五原則として設定し、ブランドや事業の運営、またアソシエイト（従業員）同士の関係においても、常に考え方や行動の指針としています。

- 品質の原則： 私たちは常に、大切なお客様に対して質の高い価値ある製品を適正な価格で提供することを目指します
- 責任の原則： 個人として責任を持って行動し、アソシエイトとしてお互いが責任を遂行できるよう協力し合います
- 互惠の原則： 持続可能な利益は、共に恩恵を分かち合うことで成り立ちます
- 効率の原則： 私たちが最も力を発揮できることだけに、限りある資源を効率的に、無駄なく使用します
- 自由の原則： 私たちの将来について自ら決定できる自由を維持し、そのために利益を創出します



会社概要

マース ジャパン リミテッドについて

マース ジャパン リミテッドは、米国マース インコーポレイテッドの日本の拠点として 1975 年に設立。現在、マースがグローバルで展開するペットケア、チョコレート、食品など 4 事業のうち、ペットケア製品、菓子製品の 2 つの分野で、計 14 ブランドを展開しています。

マース ジャパン リミテッド (Mars Japan Limited)

設立	1975 年 12 月
社長	後藤 真一
本社所在地	〒108-0075 東京都港区港南 1-2-70 品川シーズンテラス 7F Tel: 03-5782-2800 (代表) Fax: 03-03-5463-6531
大阪オフィス	〒564-0051 大阪府吹田市豊津町 9-1 ビーロット江坂ビル 12F
従業員数	約 320 名
ホームページ	http://www.marsjapan.co.jp

日本における沿革

- 1969 年 「アングルベンズ社」(オーストラリア) の駐在事務所を「ドッドウェル&カンパニーリミテッド」内に開設
- 1972 年 「アングルベンズ Inc.」(米国) の日本支社を設立
- 1973 年 極東購買部を設立
- 1975 年 「アングルベンズ Inc.」日本支社を閉鎖し、「マース インコーポレイテッド」全額出資の日本法人、「日本エッフエム株式会社」を設立
- 1983 年 米国法人「エッフエムフーズリミテッド」を設立
- 1988 年 本社事務所を神谷町から大井町に移転
- 1989 年 社名を日本法人「日本エッフエム株式会社」から日本法人「マスターフーズ株式会社」に変更
米国法人社名を「エッフエムフーズ リミテッド」から「マスターフーズ リミテッド」に変更
- 1996 年 営業権を米国法人「マスターフーズ リミテッド」に譲渡
- 1996 年 本社事務所を大井町から武蔵小杉に移転
- 2001 年 マスターフーズ技術開発センターを埼玉県吉川に創設
- 2005 年 本社事務所を武蔵小杉から目黒区下目黒に移転
- 2006 年 マスターフーズ技術開発センターを埼玉県吉川より本社事務所に移転
- 2007 年 社名を「マスターフーズ リミテッド」から「マース ジャパン リミテッド」に変更
(英語表記: Mars Japan Limited)
- 2015 年 マース インコーポレイテッドによる P&G 社の日本におけるペットフード事業の取得完了に伴い、「アイムス™」「ユーカヌバ」ブランドを日本のペットフード事業に追加
- 2016 年 ペットフードを取り扱うグループ会社のニュートロ ジャパン合同会社と経営統合
- 2016 年 本社事務所を目黒区下目黒から港区港南に移転



施設概要

ウォルサム ペットケア サイエンス研究所について

ウォルサム ペットケア サイエンス研究所は、50 年以上にわたりペットの栄養と健康に関する先進的な科学研究を行ってきた最先端の研究機関であり、現在は、ペットのための予防医療から健康に関する研究をリードしています。

ウォルサム研究所は、マース ペットケアのための科学的な基礎研究を行う機関です。ウォルサムの研究チームは、ペットの栄養必要量や犬と猫マイクロバイオーム、健康と病気のバイオマーカーや摂食行動などの複数の分野にまたがって研究を行っています。また、ウォルサム研究所の研究者たちは、世界有数の科学機関との共同研究を実施し、ペットと飼い主どちらも健康で幸せな暮らしを実現するためのペットとの関係への理解を深めています。

マースのペットケア事業では、「ペットのためのより良い世界 (ABETTR WORLD FOR PETS)」を使命 (Purpose) として掲げており、その実現には、ウォルサム研究所の研究から培われた科学・知見が不可欠であると考えています。また、ウォルサム研究所での主要な研究結果を公表して業界で共有することにより、世界中のペットが研究による恩恵に供することが出来ることを目指しています。

初めて研究成果を発表した 1963 年以降、ウォルサム研究所は 600 以上の査読された学術論文を含む 1,700 以上の発行物を刊行しています。それに加え、ウォルサム研究所の研究者は、世界中の権威ある獣医療や栄養学に携わる科学者と協働しています。なお、研究の成果は、公開討論会である「ウォルサム研究所 国際栄養科学シンポジウム (WINSS)」をはじめ、世界中の権威ある会議やイベントで発表しています。

名称	ウォルサム ペットケア サイエンス研究所
設立	1965 年 (栄養学研究施設を、英国メルトンモーブレーのマース ペットケア敷地内に開設)
所在地	英国レスターシャー州
ホームページ	https://www.waltham.com/ (英語)



2022 年 1 月現在